

令和2年 第2回臨時会・第3回定例会

あらまし

第2回臨時会では、新型コロナウイルス感染症対策など、緊急に審議する必要のある案件について、財産の取得、補正予算の2件が市長から提出され、審査の結果、いずれも原案のとおり可決されました。

第3回定例会では、各会計の決算認定のほか、条例の改正、補正予算等の37件が市長から、意見書の提出について2件が議員から提出され、審査の結果、いずれも原案のとおり、可決・認定されました。また、一般質問には8名の議員が登壇し、市の方針等を質しました。

第3回定例会 提案理由の説明（一部抜粋）

15周年を機に、今後も本市が輝かしい歴史を刻み続けるためには、あらゆる分野において、市民の皆様が大きくつながり、課題があってもあきらめない活気と活力が重要です。それらが根付き、誰もがみんなで支え合い、助け合うことで、包容力のある地域共生社会が形成され、持続的成長の次なるステージへ進むことができるのだと思います。

第2回臨時会の経過

7月9日(木)

※ 議案の内容は5P

【議会運営委員会】

【本会議】開会、会期の決定、

諸般の報告、議案の上程、

説明、質疑、討論、採決、

閉会



第3回定例会の経過

※ 議案の内容は6Pから

9月2日(水)【議会運営委員会】

【本会議】開会、会期の決定、

諸般の報告、議案の上程、

提案理由の説明、委員会付託

4日(金)【本会議】一般質問

7日(月)【本会議】一般質問

9日(水)【本会議】議案質疑、委員会付託

(特別委員会設置)

【予算決算特別委員会】

10日(木)【総務委員会】付託案件の審査

【庁舎建設等調査特別委員会】付託案件の審査

11日(金)【教育厚生委員会】付託案件の審査

14日(月)【経済建設委員会】付託案件の審査

【庁舎建設等調査特別委員会】付託案件の審査

15日(火)【予算決算特別委員会】

16日(水)【予算決算特別委員会】

17日(木)【予算決算特別委員会】

18日(金)【教育厚生委員会】所管事務調査

24日(木)【議会運営委員会】

【本会議】委員長報告、質疑、討論、

採決、追加議案の上程、

閉会中の所管事務調査、

議員の派遣、閉会

9 会計決算は認定

補正予算・決算審査のため、『予算決算特別委員会』が設置され、議長を除く 17 名の委員により、審査が行われました。特別委員長には、大原 功坪議員、特別副委員長には、栗原 繁議員が互選されました。

審査内容の詳細については、次号「議会だより」でお伝えいたします。

行方市監査委員

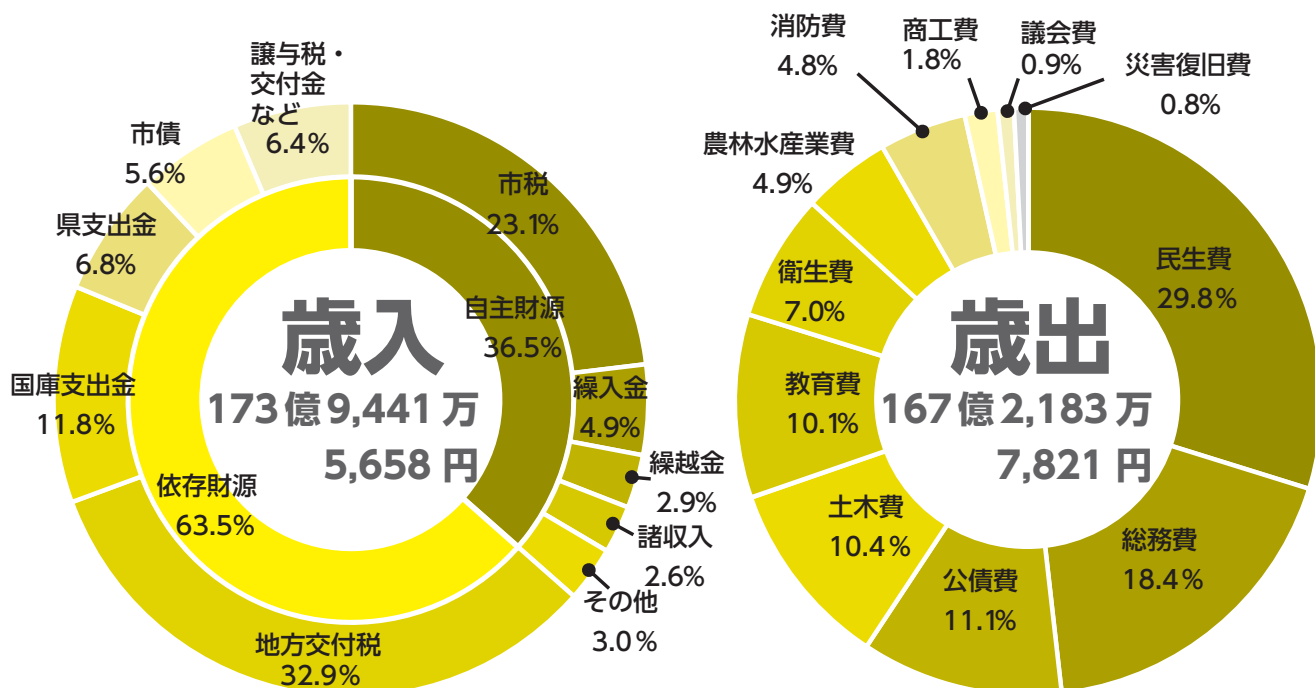
大輪 嘉裕
宮内 守

本市の今後の財政の見通しは、財源不足が懸念され、厳しい財政状況になっていくことが予想されます。
感染症予防を考慮した新しい生活スタイルの構築が必要とされている昨今、市民に寄り添った事業の実施、将来を見据え、身の丈に合った市政運営がなされるよう希望するものであります。

監査委員の意見

(一部抜粋)

令和元年度 一般会計の決算状況



一般・特別・企業会計別決算

	歳 入	歳 出	差引残額
一般会計	173億 9,441万 5,658円	167億 2,183万 7,821円	6億 7,257万 7,837円
国民健康保険特別会計	48億 6,018万 7,983円	48億 5,297万 3,067円	721万 4,916円
介護保険 保険事業勘定	38億 5,520万 1,660円	37億 581万 181円	1億 4,939万 1,479円
特別会計 介護サービス事業勘定	890万 9,085円	597万 7,034円	293万 2,051円
後期高齢者医療特別会計	3億 5,532万 2,082円	3億 5,415万 7,216円	116万 4,866円
農業集落排水事業特別会計	2億 8,790万 2,291円	2億 5,732万 5,874円	3,057万 6,417円
特定環境保全公共下水道事業特別会計	6億 6,790万 6,872円	4億 2,454万 9,923円	2億 4,335万 6,949円
流域関連公共下水道事業特別会計	3億 5,614万 5,374円	3億 370万 9,827円	5,243万 5,547円
戸別浄化槽整備事業特別会計	1億 1,899万 8,447円	1億 83万 3,236円	1,816万 5,211円
水道事業 収益的收入及び支出	9億 1,133万 3,138円	8億 5,329万 618円	5,804万 2,520円
会計 資本的收入及び支出	1億 9,580万 6,405円	4億 6,043万 7,009円	△ 2億 6,463万 604円



※その他、詳細については行方市HPをご覧ください。
(<https://www.city.namegata.ibaraki.jp/page/page008707.html>)

主要指標から見た 行方市の財政状況

地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定により、令和元年度の行方市健全化判断比率の報告がありました。

・ **実質赤字比率** **--%** **(赤字額がないため --%の表示)**
標準財政規模における一般会計等の赤字の割合を指標化したもの

・ **連結実質赤字比率** **--%** **(赤字額がないため --%の表示)**
行方市のすべての会計を合算して赤字の割合を指標化したもの

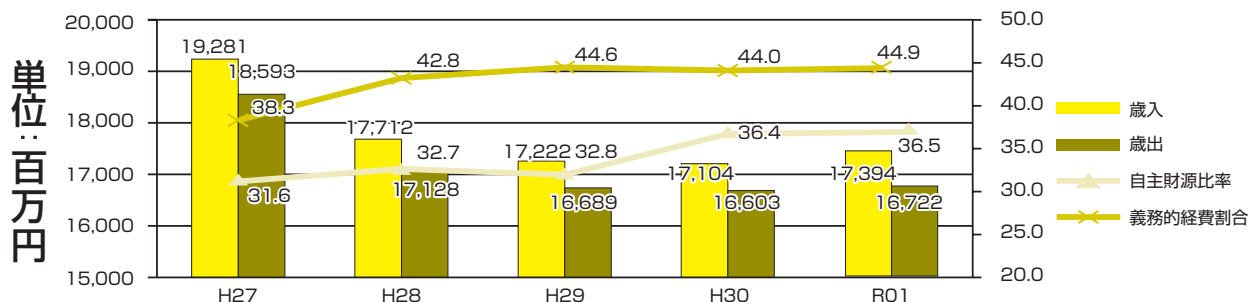
・ **実質公債費比率** **7.4%**
市の実質的な借金が財政規模に占める割合のこと。数値が高いほど返済の負担が重いことを示し、通常3年間の平均値を使用します。

年度 / 項目	比率	県内平均	早期健全化基準
R01	7.4	6.7	25.0
H30	7.4	6.8	
H29	7.1	6.8	

・ **将来負担比率** **62.6%**
地方公共団体の借入金（地方債）など現在抱えている負債の大きさを、その地方公共団体の財政規模に対する割合で表したものです。

年度 / 項目	比率	県内平均	早期健全化基準
R01	62.6	41.9	350.0
H30	62.2	37.1	
H29	65.9	37.0	

5年間の一般会計決算の推移



自主財源比率・・・歳入に占める自主財源（市税、手数料・使用料、寄附金等）の割合

義務的経費割合・・・歳出に占める義務的経費（人件費、公債費、扶助費等）の割合

